

一般社団法人参加型評価センター 2021 年度活動報告
(2021/4/1~2022/3/31)

(1) 非営利組織の参加型評価・マネジメントに関する教育研修・人材育成事業

① 研修講師

- ・ アジア保健研修所 (AHI) の依頼で、アジアの NGO 4 団体に、参加型・質的評価手法 MSC (モスト・シグニフィカント・チェンジ) 研修 (入門、中級 I、II) をオンラインで行なった(3/1、3/5、3/28)。4 団体は、パキスタン: Local Initiative for Empowerment (LIFE) Alliance、スリランカ: National Fisheries Solidarity Movement (NAFSO)、フィリピン: Davao Medical School Foundation Inc.、Institution of Primary Health Care (DMSF-IPHC) 及び Integrative Medicine for Alternative Health Care Systems (INAM)。
- ・ 明治学院大学榊原研究室、愛知県豊田市に対する MSC 研修は、次年度以降に延期になった。

② 自主研修

- ・ 4/17 MSC 中級 I 研修 (オンライン: 日本障害者リハビリテーション協会、Loob Japan、聖心女子大など 9 名参加)
- ・ 5/22 MSC 入門研修 (オンライン: 日本国際協力システム、ACE、JICA など 9 名参加)
- ・ 8/14 MSC 入門研修 (オンライン: JICA、Piece of Syria、PWJ など 10 名参加)
- ・ 2/27 MSC 中級 II 研修 (オンライン: 明治学院大学、国境なき子どもたちなど 9 名参加)
- ・ 1/8 MSC 入門研修 (オンライン: FIDR、アジア協会アジア友の会、アカツキなど 16 名参加)

③ 助成金による研修事業

- ・ 連続フォーラムを実施するため、ソーシャルジャスティス基金に申請したが、不採択だった。
- ・ MSC 研修を無料で実施するため、日本国際協力システムに申請したが、不採択だった。

(2) 非営利組織の参加型評価・マネジメントに関する経験交流・情報提供事業

- ・ 参加型評価フォーラム開催: 第一回「気づきと対話による参加型・質的評価手法 MSC フォーラム~演劇ワークショップと国際協力事例から」(7/10、オンライン、48 名参加)、第二回「複雑で予測困難なプロジェクトの管理・評価~Problem-Driven Iterative Adaptation (PDIA)の紹介」(JICA 緒方研究所: 伏見勝利氏講演、11/12、オンライン、31 名参加)
- ・ メルマガ「元気になる参加型評価」28 号 4/1、29 号 4/22、号外 6/18、8/20、30 号 7/19、31 号 10/11、32 号 2/3、33 号 3/11 に発行 (約 600 部) を配信した。
- ・ 研修やフォーラムの広報・報告にブログや SNS を活用した。

(3) 日本及び世界各地における、非営利組織の参加型評価・マネジメントに関する支援事業

- ・ 日本演劇協議会への評価コンサルティング (岐阜県立華陽フロンティア高校・文学座、兵庫県小野市国際交流協会・劇団ピッコロ、さいたま市若者自立支援ルーム・青年劇場): MSC 評価、及び KPI (キー・パフォーマンス・インディケーター) 評価を支援した。

(4) 非営利組織の参加型評価・マネジメントに関する調査研究・出版事業

- ・ 国際開発学会春季大会にて MSC と PCM の相互補完性について発表 (オンライン、6/12)

(5) 日本及び世界各地における参加型マネジメントを活かした国際協力・環境保全事業

- ・ 元 JICA 専門家寺川幸士氏をアドバイザーに、地球環境基金に「過疎化の進むネパール山間村落における果樹栽培等を通じた里山再生プロジェクト」を申請したが、不採択だった。